学校番号	305

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	4	第２学年 （普通科）	・啓林館「Revised ELEMENT English Communication Ⅱ」 ・啓林館「Revised ELEMENT English Communication Ⅱ 予習ノート」 ・啓林館「Revised ELEMENT English Communication Ⅱ WORKBOOK STANDARD」 ・啓林館「Revised ELEMENT English Communication Ⅱ 生徒用音声 CD」 ・第一学習社「Active Listening 4」 ・桐原書店「Reading Flash Stage 2」 ・数研出版社「五訂版コンパクト英語構文 90」 ・駿台文庫「SYSTEM システム英単語 5 訂版」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、コミュニケーション英語Ⅰで習得した「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をより発展させる授業です。そのために、聞いたり読んだりした情報をペアワークを通して伝えたり、また要約を書いたりする言語活動を多く行います。

・英語の語彙や文法については、ただ単に暗記することにとどまらず、常に実際のコミュニケーションでどのように使われているかを意識することが大切です。

・音読やシャドーイングも外国語学習の中でとても大切な練習のひとつです。英語の発音、リズムやイントネーションに気をつけながら、その内容をイメージ化することに注意を向けて下さい。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（４単位）及び「英語表現Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・絵、写真等視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	コミュ英Ⅱ インタビューテスト スピーチ GTEC 英語表現Ⅱ インタビューテスト、 スピーチ プレゼンテーション GTEC	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書ける。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	コミュ英Ⅱ ライティングテスト、 定期考査 GTEC 英語表現Ⅱ ライティングテスト、 定期考査 GTEC	・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ゆっくりはっきり話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	コミュ英Ⅱ インタビューテスト GTEC 英語表現Ⅱ インタビューテスト スピーチ GTEC	・３００語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 ・簡単なマニュアルや手引書などを理解し、その内容に沿って行動することができる。	コミュ英Ⅱ 定期考査 音読テスト GTEC 英語表現Ⅱ インタビューテスト、 スピーチ GTEC

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	Can-do リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	Can-do リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化等を理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (10 時間)	非音声的言語とは何か、非音声的言語の種類、文化によって非音声的言語が異なることを紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続ける。	ペアリーディング、ペアチャンクリーディングなどを通じて、お互いに協力して言語活動をする。	ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続けることができる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文の一部が空所になった文の、空所を補い、正確に音読する。	本文の重要語句などを空所にしたワークシートを活用し、空所を補い、正確な発音で音読する練習をする。	本文の一部が空所になった文の、空所に適切な語を補い、正確な発音で音読できる。	音読テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		非音声的言語とは何か、非音声的言語の種類、文化によって非音声的言語が異なることについて、読んだことを理解する。	パートごとに、本文の音声を聞き、チャンクリーディングと T. or F.を行い、本文の内容を理解する。	非音声的言語とは何か、非音声的言語の種類、文化によって非音声的言語が異なることについて、読んだことを理解できる。	定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		下記の表現を理解する。 ・助動詞＋完了形 ・受動態の動名詞 ・付帯状況を表す with AB	本文中に用いられている意味や用法を確認する。 問題演習をする。	下記の表現の使い方を理解している。 ・助動詞＋完了形 ・受動態の動名詞 ・付帯状況を表す with AB	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、理解しているか判断する。
Lesson 2 (10 時間)	スティーブ・ジョブズの名スピーチを通じて、ジョブズが体験によって得た教訓と、聴衆に伝えたいメッセージを紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		グループワークにおいて、互いに協力して活動を続ける。	ジョブズのスピーチのメッセージについて話し合い、また、グループメンバーのスピーチに対する感想を聞く。	ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続けることができる。	グループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文の一部が空所になった文の、空所を補い、正確に音読する。 ジョブズのスピーチを読んで、自分の感じたことを英語で表現する。	本文の重要語句などを空所にしたワークシートを活用し、空所を補い、正確な発音で音読する練習をする。 スピーチのメッセージと自分の感想をグループのメンバーに伝える。	本文の一部が空所になった文の、空所を補い、正確に音読する。 ジョブズのスピーチを読んで、自分の感想をグループ内のメンバーに伝えることができる。	音読テストを実施する。 グループ内でのスピーチを観察する。
		「外国語理解の能力」			
		スピーチを通じて、ジョブズが体験によって得た教訓と、聴衆に伝えたいメッセージについて、読んだことを理解する。	パートごとに、本文の音声を聞き、チャンクリーディングと Q&A を行い、本文の内容を理解する。	スティーブ・ジョブズが体験によって得た教訓と、聴衆に伝えたいメッセージについて、読んだことを理解することができる。	定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。インタビューテストを実施する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		下記の表現を理解する。 ・複合関係詞 ・S＋V(be 動詞)＋C(that 節) ・be＋to 不定詞	本文中に用いられている意味や用法を確認する。 問題演習をする。	下記の表現の使い方を理解している。 ・複合関係詞 ・S＋V(be 動詞)＋C(that 節) ・be＋to 不定詞	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、理解しているか判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (10 時間)	アメリカ人高校生ジャックが、医学分野において大発見を成し遂げたことを紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続ける。	ペアリーディング、ペアチャンクリーディングなどを通じて、お互いに協力して言語活動をする。	ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続けることができる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		パートごとに本文のリテリングをする。	写真とワークシートを活用して各パートのリテリングを完成し、パートナーに伝える。	パートごとに本文のリテリングを完成させ、パートナーに伝えることができる。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		ジャックが研究を始めた経緯、研究の苦労、発見に至った理由について、読んだことを理解する。	パートごとに、本文の音声を聞き、チャンクリーディングと T or F を行い、本文の内容を理解する。	ジャックが研究を始めた経緯、研究の苦労、発見に至った理由について、読んだことを理解することができる。	定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		下記の表現を理解する。 ・動名詞の意味上の主語 ・疑問詞＋do you think＋S’ ＋V’? ・未来進行形	本文中に用いられている意味や用法を確認する。 問題演習をする。	下記の表現の使い方を理解している。 ・動名詞の意味上の主語 ・疑問詞＋do you think ＋S’ ＋V’? ・未来進行形	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、理解しているか判断する。
Lesson 4 (10 時間)	第二次世界大戦中、ポーランドで、ナチスの迫害から、2500 人のユダヤ人の子供達を救ったイレーナの活動を紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続ける。	ペアリーディング、ペアチャンクリーディングなどを通じて、お互いに協力して言語活動をする。	ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続けることができる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		パートごとに本文のリテリングをする。	写真とワークシートを活用して各パートのリテリングを完成し、パートナーに伝える。	各パートのリテリングを完成し、パートナーに伝えることができる。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		イレーナがユダヤ人のために行ったこと、警察に逮捕されてから解放されるまでの経緯、イレーナの後悔について、読んで理解する。	パートごとに、本文の音声を聞き、チャンクリーディングと T or F を行い、本文の内容を理解する。	イレーナがユダヤ人のために行ったこと、警察に逮捕されてから解放されるまでの経緯、イレーナの後悔について、読んで理解することができる。	定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		下記の表現を理解する。 ・完了形の受動態 ・さまざまな分詞構文	本文中に用いられている意味や用法を確認する。 問題演習をする。	下記の表現の使い方を理解している。 ・完了形の受動態 ・さまざまな分詞構文	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、理解しているか判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (10 時間)	宇宙のゴミとは何か、宇宙ゴミが引き起こす問題、宇宙ゴミ解決への取り組みを紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続ける。	ペアリーディング、ペアチャンクリーディング、リテリングなどを通じて、お互いに協力して言語活動をする。	ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続けることができる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		パートごとに本文のリテリングをする。	写真とワークシートを活用して各パートのリテリングを完成し、パートナーに伝える。	各パートのリテリングを完成し、パートナーに伝えることができる。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		宇宙のゴミとは何か、宇宙ゴミが引き起こす問題、宇宙ゴミ解決への取り組みについて、読んだことを理解する。	パートごとに、本文の音声を聞き、チャンクリーディングとQ＆Aを行い、本文の内容を理解する。	宇宙のゴミとは何か、宇宙ゴミが引き起こす問題、宇宙ゴミ解決への取り組みについて、読んだことを理解する。	定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 インタビューテストを実施する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		下記の表現を理解する。 ・接続詞＋分詞 ・二重否定 ・部分否定	本文中に用いられている意味や用法を確認する。 問題演習をする。	下記の表現の使い方を理解している。 ・接続詞＋分詞 ・二重否定 ・部分否定	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、理解しているか判断する。
Lesson 6 (12 時間)	キャディーのブルースとゴルファーのワトソンの友情、そしてブルースが病気にどのように立ち向かったかを紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続ける。	ペアリーディング、ペアチャンクリーディング、リテリングなどを通じて、お互いに協力して言語活動をする。	ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続けることができる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		文章全体のリテリングをする。	写真とワークシートを活用して、文章全体のリテリングを完成し、パートナーに伝える。	文章全体のリテリングをすることができる。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		ブルースとワトソンの友情、ブルースの病気と病気に対してどのように立ち向かったかについて、読んだことを理解する。	パートごとに、本文の音声を聞き、チャンクリーディングと T or F を行い、本文の内容を理解する。	ブルースとワトソンの友情、ブルースの病気と病気に対してどのように立ち向かったかについて、読んだことを理解することができる。	定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		下記の表現を理解する。 ・独立分詞構文 ・関係副詞の非限定用法	本文中に用いられている意味や用法を確認する。 問題演習をする。	下記の表現の使い方を理解している。 ・独立分詞構文 ・関係副詞の非限定用法	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、理解しているか判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (12 時間)	山中博士が iPS 細胞の研究を始めた経緯と iPS 細胞でどのような問題が解決するかのかを紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続ける。	ペアリーディング、ペアチャンクリーディングなどを通じて、お互いに協力して言語活動をする。	ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続けることができる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		（本単元では設定しない。）	写真とワークシートを活用して、文章全体のリテリングを完成し、パートナーに伝える。	（本単元では設定しない。）	
		「外国語理解の能力」			
		山中博士が iPS 細胞の研究を始めた経緯、iPS 細胞でどのような問題が解決するかのか、激化する再生医療分野での研究について、読んだことを理解する。	パートごとに、本文の音声を聞き、チャンクリーディングと T. or F.を行い、本文の内容を理解する。	山中博士が iPS 細胞の研究を始めた経緯、iPS 細胞でどのような問題が解決するかのか、激化する再生医療分野での研究について、読んだことを理解することができる。	定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		下記の表現を理解する。 ・不定詞の意味上の主語 ・if を省略した仮定法 ・同格の that	本文中に用いられている意味や用法を確認する。 問題演習をする。	下記の表現の使い方を理解している。 ・不定詞の意味上の主語 ・if を省略した仮定法 ・同格の that	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、理解しているか判断する。
Lesson 8 (12 時間)	犬と人間との関わり、犬の品種改良の長所と短所を紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続ける。	ペアリーディング、ペアチャンクリーディング、要約などを通じて、お互いに協力して言語活動をする。	ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続けることができる。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		犬の品種改良に関する本文を読み、それを要約してパートナーに伝える。	ワークシートを活用して各パートおよび単元全体を要約しパートナーに伝える。	犬の品種改良に関する本文を読み、それを要約してパートナーに伝えることができる。	ライティングテストにおいて、本文の要約ができるか判断する。
		「外国語理解の能力」			
		犬と人間との関わり、犬の品種改良の長所と短所について、読んだことを理解する。	パートごとに、本文の音声を聞き、チャンクリーディングと T or F を行い、本文の内容を理解する。	犬と人間との関わり、犬の品種改良の長所と短所について、読んだことを理解することができる。	定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		下記の表現を理解する。 ・仮定法の慣用表現 ・完了形の動名詞 ・強調構文	本文中に用いられている意味や用法を確認する。 問題演習をする。	下記の表現の使い方を理解する。 ・仮定法の慣用表現 ・完了形の動名詞 ・強調構文	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、理解しているか判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (12 時間)	１９１４年にカナダで結成された日系の野球チーム、バンクーバー朝日についての内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない。)	ペアリーディング、ペアチャンクリーディング、要約などを通じて、お互いに協力して言語活動をする。	本単元では設定しない。)	
		「外国語表現の能力」			
		バンクーバー朝日に関する本文を読み、それを要約する。	ワークシートを活用して各パートおよび単元全体を要約する。	バンクーバー朝日に関する本文を読み、それを要約することができる。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		バンクーバー朝日が結成された当時のカナダにおける日系人の状況、朝日のプレーによって何が変わったか、第二次世界大戦によって、朝日がどうなったか、戦後どのように評価されたかについて読み、理解する。	パートごとに、本文の音声を聞き、チャンクリーディングを行い、本文の内容を理解する。	バンクーバー朝日が結成された当時のカナダにおける日系人の状況、朝日のプレーによって何が変わったか、第二次世界大戦によって、朝日がどうなったか、戦後どのように評価されたかについて読んだことを、理解することができる。	定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		下記の表現を理解する。 ・what を用いた強調 ・無生物主語 ・倒置	本文中に用いられている意味や用法を確認する。 問題演習をする。	下記の表現の使い方を理解している。 ・what を用いた強調 ・無生物主語 ・倒置	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、理解しているか判断する。
Lesson 10 (12 時間)	ミドリムシとはどのような生物か、どのような利用法があるのか、研究者はどのようにミドリムシの研究を進めてきたかなどを紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		グループワークにおいて、互いに協力して活動を続ける。	日本が温暖化ガスの排出を減らすためにできることについて議論し、英語で発表する。	ペアワークにおいて、互いに協力して活動を続けることができる。	グループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		ミドリムシに関する本文を読み、それを要約してパートナーに伝える。	ワークシートを活用して各パートおよび単元全体を要約する。 日本が温暖化ガスの排出を減らすためにできることについて英語で発表する。	ミドリムシに関する本文を読み、それを要約してパートナーに伝えることができる。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 グループでのプレゼンテーションを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		ミドリムシとはどのような生物か、どのような利用法があるのか、研究者はどのようにミドリムシの研究を進めてきたか、現在どのような目的でミドリムシが研究されているかについて読み、理解する。	パートごとに、本文の音声を聞き、チャンクリーディングを行い、本文の内容を理解する。	ミドリムシとはどのような生物か、どのような利用法があるのか、研究者はどのようにミドリムシの研究を進めてきたか、現在どのような目的でミドリムシが研究されているかについて読んだことを、理解することができる。	定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。

		「言語や文化についての知識・理解」			
		下記の表現を理解する。 ・複合関係詞 however ・if 節に相当する表現 ・未来完了形	本文中に用いられている意味や用法を確認する。 問題演習をする。	下記の表現の使い方を理解している。 ・複合関係詞 however ・if 節に相当する表現 ・未来完了形	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、理解しているか判断する。